

コープネット事業連合で最大規模となる大型物流センター 野田船形物流センターが6月9日(金)に稼働開始

コープデリ宅配事業を支える物流機能を強化します

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、宅配サービス「コープデリ」の物流センターとして、当事業連合で最大規模となる野田船形物流センター（千葉県野田市）を新たに開設し、6月9日（金）から順次稼働を開始します。

野田船形物流センターはコープネットグループ6会員生協のうち、コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープの組合員からご注文いただいたグロサリー食品やパンなどの商品をオーダーごとに仕分け、お届け容器にセットする施設です。

グロサリー食品の仕分けラインは、自動化システム（商品の自動補充・自動詰合せ・「eye-navi」）を採用し、作業負荷軽減と省人化を図れる設備としました。パンの仕分けラインは、生産性向上を目指し、フロントピックと「eye-navi」システムを導入しました。

このほか、野田船形物流センターでは、宅配サービス「コープデリ」で毎週組合員に配布する商品カタログを個人別にセットする施設を併設し、8月より稼働を開始する予定です。

当事業連合では、宅配サービス「コープデリ」の事業目標「おいしさと安心を、ほしいときにお届け」の実現を目指し、宅配事業を支える物流機能の強化、拠点整備を図ってまいります。

■コープネット野田船形物流センター施設概要

事業所名	コープネット野田船形物流センター
所在地	千葉県野田市船形 1642-1
敷地面積	30,388 m ²
建物構造	鉄骨構造 4階建、ランプウェイ
床面積	62,290 m ²
セットライン	グロサリー3本、パン4本
出荷エリア	・コープみらい(うち、千葉県・東京都) ・いばらきコープ(茨城県) ・とちぎコープ(栃木県)



コープネット野田船形物流センター外観

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13
- 【理 事 長】 赤松 光（あかまつ ひかる）
- 【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた
- 【総事業高】 5,270億円（会員生協事業高計）※2015年度
- 【組合員数】 468万人（会員生協組合員計）※2017年5月20日現在
- 【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>